

科学の不思議と動植物の謎に興味湧く 北吉井小学校で科学と環境の学習会

北吉井小学校5年生が「とうおん e-program」で、科学実験や生き物の解剖実験などに取り組みました。科学実験では目に見えない大気圧や二酸化炭素を使って空気の役割を知りました。重曹やクエン酸でバスボムを作った子どもたちは「酸素や二酸化炭素の役割を知ることができた。消火器の中身なども研究したい」と話しました。



新生児のお風呂ってどうすればいいの？ パパママ教室 沐浴体験に夫婦で参加

新しい家族を迎えようと準備を進めるパパとママ。総合保健福祉センターでパパママ教室が開催され、沐浴の方法を学びました。

参加者は、実物大の赤ちゃん人形を使ったお風呂の入れ方を実習。入る前の準備や洗い方など、経験したことのない沐浴に戸惑いながらも、アットホームな雰囲気の中、学びを深めていました。

下林の御堂が老朽化により解体 長く親しまれた御堂に感謝

多くの人に親しまれた下林地区にある御堂が老朽化に伴い取り壊されることになりました。市内でも珍しい茅葺屋根の御堂は長年の間、地域の皆さんの憩いの場として利用されてきました。

御堂の近くに住む藤井省三さんは「無くなるのは少し寂しい。長年の間、沢山の人たちに覚えてもらえてありがたかった」と話しました。



たわわに実った和田丸のお米 西谷小学校児童が地元農家と稲刈り

西谷小学校の児童が田植えを行った則之内和田丸の田んぼで、実った稲穂の収穫作業が行われました。毎年、田植えから稲刈りを教えているKOM E Y A和田丸の皆さんは「今年も美味しいお米ができた。児童の皆さんの集団行動による作業も心強かった。農業に限らず、人生で大事な集団行動を伝えられれば」と汗を拭きました。

愛媛FCの山瀬功治選手と森谷賢太郎選手 河之内で稲刈り体験 次節で伝説が

10月13日、市観光大使の山瀬功治選手と森谷賢太郎選手（愛媛FC）が河之内の穂田琉ファームを訪れ、稲刈り体験で汗を流しました。

次節、アウェイの琉球戦。後半36分でも出場した山瀬選手は、自陣からのロングカウンターを演出。さらに自身もゴール前に詰めて、冷静に右隅に流し込み、22年連続ゴールで勝利を掴みました。

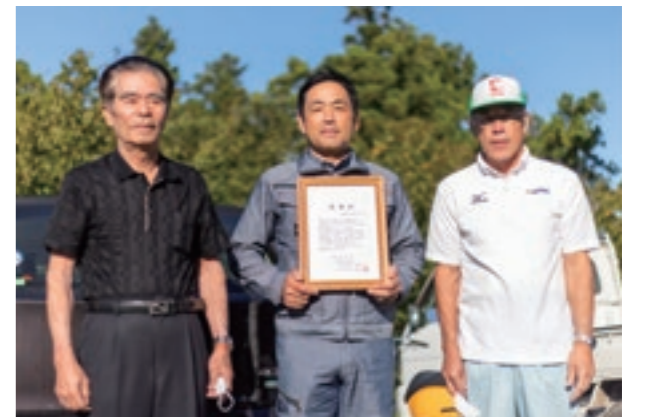


金色に広がる秋の風景を堪能 河之内音田で棚田オーナーが稲刈り

河之内音田で行われている棚田オーナー制度の利用者などが参加して、毎年恒例の稲刈りが行われました。稲刈りは鎌を使った手作業で行われ、稲木干しなど古来からの手法を体験しました。稲刈り後、参加者は今年の新米で作られたおにぎりを堪能しました。棚田オーナー制度は市内各所で行われています。気になった人はお問い合わせを。

子規、極堂、漱石が訪れた鎌倉堂 地域住民主体で永野集会所に句碑建立

正岡子規、柳原極堂、夏目漱石が鎌倉堂を訪れ句を詠んだことを伝え残そうと、地域住民主体で永野集会所（則之内）に新たに句碑が建てられました。句碑建立の発案者、高須賀康夫さんは「3氏が訪れ、この地で句を詠んだこと。歴史のロマンを地元の人や子どもたちに残していきたい」と期待を込めました。



長年支え続けてきた功績称える 河之内日浦で感謝状贈呈式

草刈りや泥上げなど長年の地域貢献活動を讃えて、(株)富久に河之内、土谷両地区から感謝状が授与されました。人口減少に伴い、地域の担い手が少なくなる中、同社は7年間に渡って活動を続けてきました。富久代表取締役は「日頃やってきたことが形になることはありがたい。今後も続けていきたい」と気持ちを新たにしました。